

～「読みたい・識りたい」そういう図書館がある～

さわやかな春風に吹かれ、外へ出かけたくなる季節がやってきました。
今回は「旅」をテーマにした本を紹介します。



『来ちゃった』

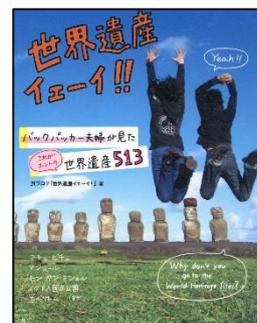
酒井 順子／文
ほし よりこ／画
小学館



「新潟の栃尾は油揚げの町」と耳にした油揚げ大好きな著者は、即座に栃尾へ。念願の揚げたてをつまみ、もう一つの目的「ほだれ様」にお参りし…。某女性雑誌で異彩を放ったという一風変わった旅の連載。ちょっと地味だけどユニークな37篇の旅に、クスッと笑いがこぼれます。
(S. S)

『世界遺産イエーイ!!!』

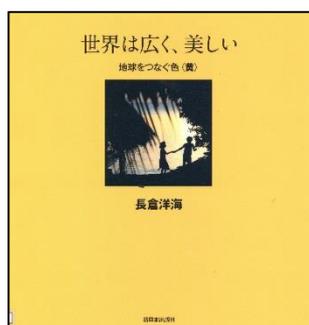
旅ブログ「世界遺産
イエーイ!」／著
扶桑社



バックパッカー夫婦が“世界遺産全制覇”を夢見て世界一周の旅へ。全てを回することは叶いませんでしたが、訪れた世界遺産、その数なんと513件！その中から厳選した50件を紹介しています。実際に訪れたからこそ書ける、世界遺産の魅力が凝縮された一冊です。
(C. T)

『世界は広く、美しい 地球をつなぐ色<黄>』

長倉 洋海／写真・文
新日本出版社



世界を巡る写真家がたくさんの作品の中から「黄」をテーマに集めた写真集です。
花、パン、夕景、蝋燭、十字架…何気ない日常に溢れる多彩な「黄」には、「生」と「死」がひそんでいます。本を閉じた後にも、鮮やかな黄色が目には焼きついたように浮かんでくる一冊です。
(K. M)

『作家の旅』

コロナ・ブックス
編集部／編
平凡社



吉田健一、山口瞳、林芙美子など、15人の作家の個性あふれる旅の軌跡を豊富な風景写真や資料で堪能できます。作家それぞれのエピソードに惹き込まれ、思わず旅をしたくなる一冊。本書を片手に旅をしてみたいかがでしょうか。
(H. N)



映画会をご存じですか？

中央図書館では、毎月2回、まちの映画館とは一味違う作品が見られると好評の映画上映会を開催しています。日本映画はもちろん、世界各国のクラシック映画やドキュメンタリー映画に加え、郷土映画や子ども向け映画と幅広いラインナップ。会場ロビーでは、作品に関する図書やDVDなどの紹介・貸出も行なっています。

～H29年度 上映ラインナップ～

- 4/1(土) 「ちづる」
- 4/18(火) 「ローマの休日」
- 5/10(水) 「人生、ここにあり！」
- 5/28(日) 「Give and Go」
- 6/10(土) 「台北の朝、僕は恋をする」
- 6/23(金) 「バビロンの陽光」
- 7/11(火) 「アフリカの女王」
- 7/30(日) 「こねこのぴっち」



鑑賞マナーの心得

- ・おしゃべりはしない
- ・携帯電話等は電源を切る
- ・飲食禁止
- ・録画、録音、撮影は禁止！

＝中央図書館2階 講堂＝ (408×105cm スクリーン)

▶入場無料・申込不要・先着180人

▶上映開始：14:00 (開場：13:30)

※開催日より上映時間は異なります。

- 「夏の庭-The Friends-」
- 8/15(火) 「紙屋悦子の青春」
「北朝鮮強制収容所に生まれて」
 - 8/26(土) 「劇団四季ミュージカル
壁抜け男 モンマルトル恋物語」
 - 9/13(水) 「若者のすべて」
 - 9/24(日) 「地下鉄(メトロ)に乗って」
 - 10/6(金) 「NO」
 - 10/21(土) 「マダム・イン・ニューヨーク」
 - 11/7(火) 「蟹工船」

★原作をぜひ読んでみませんか？

あらすじ：小学6年生のサッカー仲間3人は、人が死んだらどうなるのか純粋に興味を抱き、もうじき死にそうな近所に住む変わり者の老人を観察することに。初めは子ども達を相手にしない老人だったが、やがて子供達に自分の過去を語り出す。



「夏の庭-The Friends-」
湯本 香樹実/作
徳間書店

- 「若草物語」
- 11/19(日) 「シーヴァス
王子さまになりたかった少年と
負け犬だった闘犬の物語」
 - 12/13(水) 「紅白が生まれた日」
 - 12/24(日) 「くるみ割り人形」
「クリスマス・キャロル」
 - 1/12(金) 「ジェイン・エア」
 - 1/28(日) 「セバスチャン・サルガド
地球へのラブレター」



「若草物語 上・下」
ルイザ・メイ・オルコット/作 海都 洋子/訳 岩波書店

★第22回アカデミー賞 3部門受賞★

あらすじ：父親は従軍牧師として南北戦争に出征する。留守中のマーチ家は、気丈な母と4姉妹だけで生活することに。家庭で起こる事件や大きな試練を通じて、個性豊かな姉妹が互いに影響を受け合い、大人の女性へと成長していく。

ちょこっと一冊コーナーで、映画会に関連する本も紹介しています。

利用者の声

- ・一般の映画館で見逃した作品が上映されていてよかった！
- ・入場料がかからないのはありがたい。など

⇒詳しくは、映画会のチラシをチェック！

長岡市災害復興文庫と熊本地震～図書館総合展から広がる被災地連携～

平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震から 1 年が経ち、復旧・復興に向けた取り組みが被災地で進んでいます。文書資料室は、熊本県内の図書館・博物館に市史双書をはじめとする刊行物を寄贈するなど、長岡市災害復興文庫（以下、「文庫」）をとおして関係機関との連携を進めています。

昨年 11 月 8 日から 3 日間、パシフィコ横浜（神奈川県）で第 18 回図書館総合展（主催：同展運営委員会）が開催されました。図書館総合展は、図書館関係者が参加する全国最大・3 万人規模を誇るイベントです。まちづくりや教育・文化・出版・情報などの各業界、文書館・博物館関係者からも注目を集めています。文書資料室は「文庫」を紹介するブースを初出展。偶然にも隣のブースは震災資料の収集を開始した熊本市立くまもと森都心

プラザ図書館でした。「文庫」の取り組みを熊本県内に本社・工場を置く企業主催のミニフォーラムで紹介するなど、様々なかたちで熊本地震の被災地の関係者と情報交換を行いました。会期中は、関心を寄せる来場者が多数訪れ、紹介リーフレットを約 900 枚配布し、取り組みを PR することで大きな反響がありました。

今年は、中越沖地震の発生から 10 年を迎えます。

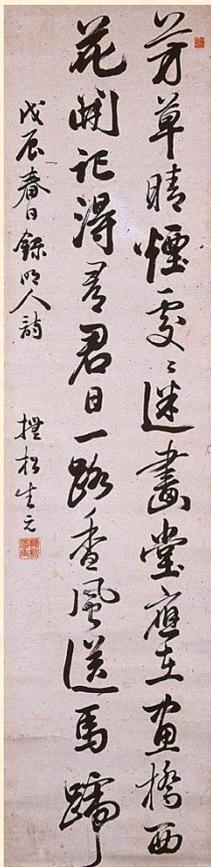


▲第 18 回図書館総合展の出展ブース

文書資料室では、これからの災害・復興の経験・教訓をかたりつぐ重要性を、被災地の関係機関と連携しながら発信していきます。

（田中洋史）

中央図書館所蔵資料紹介 No.152 小山良運 書



芳草晴煙処々迷
画堂応在画橋西
花開記得尋君日
一路香風送馬蹄

芳草晴煙処々に迷う
画堂は^{まさ}応に画橋の西に在るべし
花開き思い出すのは君を尋ねた日
一路香風馬蹄に送る

小山良運（1826～69）は長岡藩医小山良為の子で、文政 9 年に生まれ、通称は善之、号は撫松・拙脩堂などがあります。

良運は江戸に遊学したのち、大坂の緒方洪庵の「適塾」に入門し、蘭医学のみならず、物理・兵学・経済、また西洋事情についても学び、さらに長崎に赴き、知見を広めました。

諸国遊歴後に持ち帰った書物は、親交のあった河井継之助をはじめ、長岡藩士に影響を与えたと言われています。

紹介する書は「戊辰春日に明の人の詩を録す」とあることから、慶応 4 年（1868）、北越戊辰戦争のおきる直前に表されたものと思われます。

「春の草花の良い香りが、どこからともなく漂ってきた。たしか絵を飾ってある建物が、色のきれいな橋の西側にあったはず。花が咲くとふいに思い出されるのは、かつて君をたずねた日のことだ。ひとすじの道、馬で駆ける私を春風が送ってくれたよ」

そしてこの翌年、病気がちだった良運は 43 歳という若さで亡くなりました。

一篇の詩が、さわやかな春風とともに、一抹の淋しさも運んでくるようです。

（小熊よしみ）

* 中央図書館エントランスで 4 月 1 日（土）から 30 日（日）まで展示します。

4月～7月 イベント



～展覧会情報～

山田博行写真展 - 記憶のトレース -



©Hiroyuki Yamada

会期：4月22日(土)～6月4日(日) ※月曜休館

時間：午前9時～午後5時

(観覧券の発売は午後4時30分まで)

観覧料：一般 400円

内容：全国的に広告や雑誌の写真などでも活躍する写真家 山田博行の活動を紹介。「記憶のトレース」というテーマで、アラスカをはじめ、世界中を旅して撮影を行った「Flake」、
「Cabin」、
「Waterproof」の3シリーズから55点を展示します。

関連イベント：①山田博行ギャラリートーク
5月20日(土) 午後3時～(約1時間)

②イリエカズヲコンサート：音楽家イリエカズヲによる写真空間の即興演奏

5月27日(土) 午後3時～4時

①②とも要観覧料・申込不要

お問い合わせ：栃尾美術館 Tel. 0258-53-6300

※展覧会の内容は、変更になる場合があります。

【プロフィール】山田 博行 (やまだひろゆき 1972～)

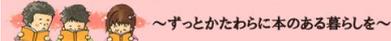
新潟県柏崎市出身。武蔵野美術大学造形学部映像学科卒業。現在長岡造形大学視覚デザイン学科准教授のほか、広告やTVCM撮影で活動。2013年 ジャパンフォトアワード受賞、2016年 NHK 連続テレビ小説「べっぴんさん」主題歌 Mr.Children 「ヒカリノアトリエ」のCDジャケット撮影を担当。長岡市在住。

映画会 ★入場無料・申込不要 講堂 14:00～(開場13:30～)

- 4/1 (土) 「ちづる」2011年/日本 (79分)
- 4/18 (火) 「ローマの休日」1953年/アメリカ・イタリア (118分)
- 5/10 (水) 「人生、ここにあり！」2008年/イタリア (111分)
- 5/28 (日) 「Give and Go」2011年/日本 (70分)
- 6/10 (土) 「台北の朝、僕は恋をする」2010年/台湾・アメリカ (85分)
- 6/23 (金) 「バビロンの陽光」2010年/イラク・イギリス・フランス・オランダ・パレスチナ・UAE・エジプト合作 (90分)
- 7/11 (火) 「アフリカの女王」1951年/イギリス・アメリカ (105分)

講座

長岡市子ども読書活動推進計画



～ずっとかたわらに本のある暮らしを～

子ども読書活動推進計画関連講座 (無料)

5/21 (日) 初心者向け講座～すてきな読み聞かせ～

◆時間：10:00～11:30

◆対象：主に保育・教育に携わる方
読み聞かせ初心者の方

◆講師：高橋 啓美 中央図書館 嘱託員

◆会場：2階 講座室1

◆定員：25人 (先着)

◆申込：5/11 (木) から窓口・電話で受付



読み聞かせのコツも実演します♪

★館内レイアウトが変わりました★



たとえば

利用の多い時代小説の文庫を一か所に集め、新たにコーナーを設けました。文庫化されている時代小説を幅広く集めましたので、ぜひご利用ください。また、こちらのタイトル表示は図書館職員による手書きで味わいを出しました。



たとえば

館内OPACに表示される館内図が新しくなり、見やすくなりました。こちらをご利用頂くことで本を探しやすくなります。



平成 29 年 4 月 1 日

長岡市立中央図書館 編集・発行

長岡市学校町 1-2-2 Tel. 0258-32-0658

mail: lib@city.nagaoka.niigata.jp



Twitter 栃尾美術館 Twitter



ツイッターにて、最新情報を更新中！みなさんの「フォロー」をお待ちしています♪